

2019年3月8日

一般社団法人日本障がい者乗馬協会

パラ馬術強化本部



2020年東京パラリンピック大会 パラ馬術競技

代表人馬選考基準

大会期日：2020年8月27日～8月31日

標記大会の日本パラリンピック委員会（以下「JPC」という）へ推薦する代表選手の選考にあたっては、パラ馬術強化本部及び理事会の承認をもって決定する。

尚、2020年東京パラリンピックに向け、チームとしての参加を目標とし、チーム編成を優先とする。

1. 出場枠

- 1) FEIパラリンピック出場基準に伴い4名とする

2. 選考対象

- 1) FEIクラシフィケーションが確定またはレビューの日付が2020年12月31日以降の選手が対象
- 2) FEIパラリンピック出場基準を2020年4月30日迄に満たしている選手
但しJPCの選手申請締切日が確定した場合、日程を変更する場合がある
- 3) 代表4名及び補欠1名を選考し、選考後の出場馬について当該選手が複数頭で出場基準を満たしている場合、パラ強化本部で協議し馬匹を決定する。
- 4) 異なるCPEDI3★以上に2回以上出場している選手

3. 選考方法

- 1) FEIパラリンピック出場基準に沿い、出場基準を取得した人馬を選考対象とする。
- 2) 2019年3月15日～2020年4月30日迄のCPEDI3★以上の試合を選考対象試合とする。
但しJPCの選手申請締切日が確定した場合、日程を変更する場合がある
- 3) 上記各競技毎のチームテスト及びインディビジュアルテストの最終得点率を合計し、2競技分を合計したものをその選手の持ち得点とする。
尚、上記2競技以上に出場した選手は合計得点率の高い上位2競技の成績をその選手の持ち点とする。
- 4) 同率となった場合は、インディビジュアルテストの得点率が高いほうを優先とする。
- 5) チームテスト及びインディビジュアルテストが同得点率の場合はインディビジュアルテストにおける主任審判員の得点率が高いほうを優先とする。
尚、主任審判員の得点率が同率の場合はインディビジュアルテストの主任審判員の総合観察点が高いほうを優先とする。
- 6) 上記によって決定出来ない場合は、パラ馬術強化本部会議にて決定を行なう。
- 7) 尚、グレードⅠ・グレードⅡ・グレードⅢから1名を必ず選考し、チームでの参加を優先とする。

4. 選手選考期日

- 1) 2020年5月中に実施するパラ馬術強化本部会議並びにJRAD理事会にて決定を行なう。
但しJPCの選手申請締切日が確定した場合、日程を変更する場合がある
- 2) 決定後、直ちに選考選手に連絡を行い、参加意思の確認後、正式決定とする。
- 3) 正式決定後、辞退があった場合は繰り上げにて選考を行なう。

以上